

～ 日本外交協会宮城県支部の定例会及び
東北コミュニティ放送協議会の交流会で局長が講演 ～

中野裕文東北防衛局長は、10月23日、一般社団法人日本外交協会宮城県支部が主催する10月定例会及び11月8日、東北コミュニティ放送協議会が主催する交流会において、それぞれ「令和5年版防衛白書について」をテーマに約1時間にわたって講演を行いました。

日本外交協会宮城県支部長をはじめとする約30名及び東北コミュニティ放送協議会会長をはじめとする約30名に対して、より一層厳しさを増すわが国周辺の安全保障環境について、初めて国家安全保障戦略が策定された2013年以降のこの10年の変化とわが国自身の防衛体制の強化のほか、昨年12月に策定された国家防衛戦略を取り上げ、防衛上の課題やわが国を守るために行う防衛力の抜本的強化などを中心に説明しました。

聴講者からは、「力による一方的な戦いだけでなく、情報戦など力によらない戦い方を仕掛けてくる国もあることを考えさせられた。」「若い世代にもっと国防について関心を持ってもらうことが重要と感じた。」などの感想が寄せられました。



(日本外交協会宮城県支部定例会の様子)



(東北コミュニティ放送協議会交流会の様子)

東北防衛局では、今後も地方公共団体や企業等のニーズに応えながら、防衛政策や自衛隊の活動、防衛問題に関して広く国民の皆様のご理解とご協力が得られるよう、同局職員を講師として派遣し、説明を行っていきたいと考えています。